

## 第16回懇談会における各委員からの主な指摘事項

### 1. 最近の我が国を取り巻く国際情勢について

- 先般の北朝鮮砲撃事案でも感じたが、自治体に情報が伝わってこない。国から自治体や国民に迅速に情報公開すべき。
- 日本に押し寄せる難民は武装しているかもしれず、一般人や自治体職員が近づくのも危険な場合も想定される。大量の難民が押し寄せた場合に誰がどう対応するか政府としての対応について予め国民に説明できるようにしてもらいたい。
- 中央政府から発する情報も大切だが、地域の状況等について地域から発せられる情報も大切。どのようにして地域から情報を発信するか、政府全体としてそれをどのように収集するかが重要。
- 日本の空港ではチェックイン時にIDを求めない等楽で自由であるが、テロ対策としてはきちんとチェックすることが重要ではないか。

### 2. その他

- 国民保護について市民の理解を高めるには、災害等の機会を捉えて、J-A L E R T等の対策の具体例を示しながら説明していくとよい。市民がどうしたら関心を持つか考えてもらいたい。
- 国民保護の取組について理解を高めるには、自治体だけに頼るのではなく、教育やボーイスカウト等の団体を活用してはどうか。
- 日頃から海外のカウンターパートとの交流を広げておけば、災害発生時の国際的な連携の際にも役立つだろう。

以上